

令和3年度

岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校

# 入学者選抜実施要項

令和2年9月

岡山県教育委員会

# 目 次

## 【令和3年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校入学者選抜実施要項】

1 募 集	1
2 出 願	1
3 事前審査	2
4 入学者選抜のための適性検査及び面接	2
5 選 抜	3
6 入学選抜手数料	4
7 合格者の発表	4
8 欠員の補充	4
9 適性検査の評価点の簡易開示	4
10 そ の 他	4

## [参 考]

- 中学校及び中等教育学校入学者選抜に関する日程一覧表 5
- 岡山県立中学校、高等学校及び中等教育学校の通学区域に関する規則（抄） 6
- 入学願書記入上の注意 7

## [出願関係書類]

- 入学願書
- 調査書
- 学区外出願許可申請書
- 封筒（入学願書等送付用 1通・返信用 2通）

## 【学校別補足資料】

岡山県立岡山操山中学校・高等学校	9
岡山県立倉敷天城中学校・高等学校	11
岡山県立津山中学校・高等学校	13
岡山県立岡山大安寺中等教育学校	15

出願書類チェックリスト・問合せ先 ----- 裏表紙

## 令和3年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校入学者選抜実施要項

令和3年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校入学者選抜は、この要項の定めるところによる。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、実施要項の内容を変更する場合がある。

### 1 募 集

#### (1) 応募資格

岡山県立中学校（以下「中学校」という。）又は岡山県立中等教育学校（以下「中等教育学校」という。）に入学を志願する者（以下「志願者」という。）は、小学校若しくはこれに準ずる学校（以下「小学校等」という。）の課程を修了する見込みの者又はこれと同等以上の学力があると認められた者でなければならない。

#### (2) 募集定員

岡山県立岡山操山中学校（以下「岡山操山中学校」という。）	120名
岡山県立倉敷天城中学校（以下「倉敷天城中学校」という。）	120名
岡山県立津山中学校（以下「津山中学校」という。）	80名
岡山県立岡山大安寺中等教育学校（以下「岡山大安寺中等教育学校」という。）	160名

### 2 出 願

#### (1) 出願の制限

ア 志願者は、岡山県立中学校、高等学校及び中等教育学校の通学区域に関する規則（昭和30年岡山県教育委員会規則第13号。以下「規則」という。）第4条第1項又は第4条の2第1項の規定により出願しなければならない。

イ 志願者は、県立の中学校及び中等教育学校のうち1校のみに出願することができる。

#### (2) 出願の期間

令和2年12月1日(火)から12月3日(木)までとする。

#### (3) 出願の手続

ア 出願は、志願者ごとの郵送に限る。（令和2年12月3日(木)までの消印のあるものを有効とする。）

イ 志願者の保護者（児童に対して親権を行う者をいい、親権を行う者のないときは、未成年後見人をいう。以下同じ。）は、次の書類等を簡易書留郵便により志願する中学校又は中等教育学校（以下「志願校」という。）の校長に提出する。

提出書類等	備 考
入 学 願 書	1部（志願校専用の用紙を使用すること。）
入学選抜手数料	岡山県収入証紙（2,200円分）を入学願書に貼付する。
志 願 者 の 写 真	令和2年11月1日以降に撮影した正面上半身無帽の写真（縦4cm×横3cm）を入学願書に貼付する。
調 査 書	1部。志願者の在学している小学校等又は文部科学大臣が小学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の校長（以下「小学校長」という。）が作成し、厳封したもの。調査書は、高校教育課ホームページからダウンロードしたものを基に作成することとするが、実施要項に綴じてあるものを使用してもよい。
返 信 用 封 筒	2通。返信先の住所、郵便番号及び志願者本人の氏名を明記し、460円分の切手を貼付した所定の封筒。

ウ 小学校等の校長は、作成した調査書を、志願者の志願校名及び志願者名を記入した封筒に入れ、厳封の上、志願者に渡す。

なお、封筒については、当該小学校等名が印刷（ゴム印可）されたものを使用する。

#### (4) そ の 他

いったん受領した書類等は、いかなる理由があっても返還しない。

### 3 事前審査

#### (1) 学区外出願許可の申請

規則第4条の2第1項による志願者（保護者とともに岡山県内に転居することが決定している志願者又はやむを得ない理由により保護者が県外に居住している志願者等をいう。）は、出願に先立って次の要領により、学区外出願許可申請書等を提出し、許可を受けなければならない。

##### ア 提出期間

令和2年11月6日(金)から11月27日(金)まで（土曜日、日曜日及び祝日は除く。）の午前9時から午後4時30分までとする。

なお、郵送により提出する場合は、簡易書留郵便により送付する。（令和2年11月27日(金)までの消印のあるものを有効とする。）

##### イ 提出書類及び提出部数

- (ア) 学区外出願許可申請書 2部
  - (イ) 理由を裏付ける証明書類等 2部（うち1部は複写したもの）
  - (ウ) 返信用封筒（長形3号封筒（横120mm×縦235mm）） 1通
- 返信先の住所、郵便番号及び志願者本人の氏名を明記し、404円分の切手を貼付する。

##### ウ 提出先

学区外出願許可を申請する場合は、必ず事前に次の提出先に問い合わせること。

##### ○岡山操山中学校を志願する者

岡山県立岡山操山中学校  
〒703-8573 岡山市中区浜412番地 TEL 086-272-9836

##### ○倉敷天城中学校を志願する者

岡山県立倉敷天城中学校  
〒710-0132 倉敷市藤戸町天城269番地 TEL 086-429-3494

##### ○津山中学校を志願する者

岡山県立津山中学校  
〒708-0051 津山市椿高下62番地 TEL 0868-22-3301

##### ○岡山大安寺中等教育学校を志願する者

岡山県立岡山大安寺中等教育学校  
〒700-0961 岡山市北区北長瀬本町19番34号 TEL 086-255-5013

#### (2) 出 願

出願に当たっては、志願校が交付する学区外出願許可通知書を入学願書に添付し、「2 出願」により手続を行う。

### 4 入学者選抜のための適性検査及び面接

#### (1) 実施期日及び実施会場

令和3年1月9日(土) 志願校

ただし、志願者数によっては、上記以外の岡山県立高等学校を実施会場とする場合がある。

#### (2) 日 程

集 合	8 : 5 0
点呼・注意	8 : 5 0 ~ 9 : 2 0
適性検査Ⅰ	9 : 3 0 ~ 1 0 : 1 5
適性検査Ⅱ	1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 3 0
面 接	1 3 : 0 0 ~

※ 集合時刻に遅刻しても午前9時50分までであれば、受検できます。

(3) 適性検査及び面接の方法

ア 適性検査

思考力や思考過程、判断力、表現力など、小学校等の教育において身に付けた総合的な力をみるため、次の(ア)、(イ)の検査を行う。いずれの適性検査も、各中学校及び中等教育学校に共通する内容と学校独自の内容からなるものとする。

(ア) 適性検査Ⅰ 身のまわりの事象や自然の現象等を題材としたもの

(イ) 適性検査Ⅱ 日常生活や社会的事象に関する文章や資料等を題材としたもの

イ 面接

志願者の意欲や適性等を多面的にみるため、集団面接を行う。

(4) 配慮事項

適性検査及び面接を受検するに当たり、病気や障害等の事情により特別な配慮を必要とする場合、保護者は、事前に志願校と十分相談する。

(5) 適性検査・面接実施委員会

ア 中学校及び中等教育学校ごとに実施委員会を設け、適性検査・面接の実施管理に当たる。

イ 実施委員会には、委員長1名及び委員を置く。

ウ 委員長 中学校又は中等教育学校の校長

委員 岡山操山中学校

岡山操山中学校、岡山県立岡山操山高等学校（以下「岡山操山高等学校」という。）及び別に実施会場となる岡山県立高等学校の教職員並びに岡山県教育庁職員の中から、委員長が選任した者

倉敷天城中学校

倉敷天城中学校、岡山県立倉敷天城高等学校（以下「倉敷天城高等学校」という。）及び別に実施会場となる岡山県立高等学校の教職員並びに岡山県教育庁職員の中から、委員長が選任した者

津山中学校

津山中学校、岡山県立津山高等学校（以下「津山高等学校」という。）及び別に実施会場となる岡山県立高等学校の教職員並びに岡山県教育庁職員の中から、委員長が選任した者

岡山大安寺中等教育学校

岡山大安寺中等教育学校及び別に実施会場となる岡山県立高等学校の教職員並びに岡山県教育庁職員の中から、委員長が選任した者

## 5 選 抜

(1) 選抜の方針

入学者の選抜は、中学校又は中等教育学校の校長が行う。選抜に当たっては、小学校等の校長から提出される調査書、適性検査及び面接の結果を資料として、総合的に判断する。

(2) 選抜委員会

ア 中学校及び中等教育学校ごとに委員会を設け、入学者の選抜を行う。

イ 委員会には、委員長1名及び委員を置く。

ウ 委員長 中学校又は中等教育学校の校長

委員 岡山操山中学校

岡山操山中学校及び岡山操山高等学校の教職員の中から、委員長が選任した者  
倉敷天城中学校

倉敷天城中学校及び倉敷天城高等学校の教職員の中から、委員長が選任した者  
津山中学校

津山中学校及び津山高等学校の教職員の中から、委員長が選任した者

岡山大安寺中等教育学校

岡山大安寺中等教育学校の教職員の中から、委員長が選任した者

### (3) その他

ア 選抜に当たって使用した資料等は、公表しない。

イ 中学校及び中等教育学校の校長は、選抜終了後、令和3年2月15日(月)又は2月16日(火)に、入学者選抜の経過報告書を岡山県教育庁高校教育課長あて提出する。

## 6 入学選抜手数料

(1) 入学選抜手数料は、岡山県立学校入学選抜手数料、入学金、進級料及び各種証明手数料徴収条例(昭和24年岡山県条例第62号)の規定により、入学願書に岡山県収入証紙(2,200円分)を貼って納付する。

(2) いったん受領した入学選抜手数料は、返還しない。

## 7 合格者の発表

(1) 令和3年1月22日(金)までに、適性検査・面接を受検した志願者全員に選抜結果を通知する。

(2) 選抜結果についての問い合わせには応じない。

(3) 合格者の保護者は、入学確約書を令和3年1月26日(火)から1月28日(木)までの間に受検した中学校又は中等教育学校の校長に提出する。

なお、期間内に手続が行われない場合は、入学の意思がないものとして取り扱う。

## 8 欠員の補充

合格者の発表以後に入学辞退者が生じた場合は、当該中学校又は中等教育学校において不合格となった受検者の中から、募集定員に達するまで欠員の補充を行う。

## 9 適性検査の評価点の簡易開示

岡山県個人情報保護条例(平成14年岡山県条例第3号)第25条の規定に基づく、簡易な方法による開示請求に係る個人情報の開示(以下「簡易開示」という。)については、次のとおりである。

(1) 簡易開示の請求ができる者

受検者本人及び受検者の保護者

(2) 簡易開示の対象となる個人情報の内容

適性検査の評価点

(3) 簡易開示を実施する期間

選抜結果の通知の日の翌日から1月間。受付時間は、午前9時から午後4時30分までとする。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は除く。

(4) 簡易開示を実施する場所

受検した中学校又は中等教育学校

(5) 確認のための必要書類

ア 受検者本人の場合は、受検票

イ 受検者の保護者の場合は、受検票及び受検者の保護者本人であることを確認するための書類(運転免許証、旅券等)

※ 写真が貼付されていない書類の場合は、複数の書類により確認する。(健康保険の被保険者証、国民年金手帳等)

※ 入学願書に署名のない保護者の場合は、受検者との続柄を確認するための書類(住民票の写し等)を併せて確認する。

## 10 その他

(1) 岡山県教育委員会教育長が必要と認めたときは、入学者選抜について調査する。

(2) 出願について不正の事実(応募資格、通学区域、調査書等)があるときは、入学許可後といえども入学を取り消す等の措置をとることがある。

(3) 選抜に関する表簿の保存期間は、学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第28条の規定により5年間である。





月日(曜)	実施事項	志願者・保護者の手続等								
12. 1 (火) ) 12. 3 (木)	出 願	<p>○ 出願に必要な次の書類等を整えて、所定の封筒を用い簡易書留により郵送する。郵便局窓口へ提出し、控えを保管しておくこと。  ※ 志願者ごとに保護者が郵送する。出願は郵送に限る。  ※ 出願期間の最終日(12月3日(木))までの消印のあるものを有効とする。</p> <p>○ 出願に必要な書類等  1 入学願書 1部  2 入学選抜手数料2,200円(岡山県収入証紙を入学願書に貼付。)  3 志願者の写真(入学願書に貼付。)  4 調査書(厳封してあるもの。) 1部  5 返信用封筒 2通  ※ 返信先の住所等を明記した所定の封筒。それぞれに460円分の切手を貼付する。</p> <p>[問合せ及び提出先]</p> <table border="1"> <tr> <td>岡山操山中学校を志願する者 岡山県立岡山操山中学校 〒703-8573 岡山市中区浜412番地</td> <td>TEL 086-272-9836</td> </tr> <tr> <td>倉敷天城中学校を志願する者 岡山県立倉敷天城中学校 〒710-0132 倉敷市藤戸町天城269番地</td> <td>TEL 086-429-3494</td> </tr> <tr> <td>津山中学校を志願する者 岡山県立津山中学校 〒708-0051 津山市椿高下62番地</td> <td>TEL 0868-22-3301</td> </tr> <tr> <td>岡山大安寺中等教育学校を志願する者 岡山県立岡山大安寺中等教育学校 〒700-0961 岡山市北区北長瀬本町19番34号</td> <td>TEL 086-255-5013</td> </tr> </table>	岡山操山中学校を志願する者 岡山県立岡山操山中学校 〒703-8573 岡山市中区浜412番地	TEL 086-272-9836	倉敷天城中学校を志願する者 岡山県立倉敷天城中学校 〒710-0132 倉敷市藤戸町天城269番地	TEL 086-429-3494	津山中学校を志願する者 岡山県立津山中学校 〒708-0051 津山市椿高下62番地	TEL 0868-22-3301	岡山大安寺中等教育学校を志願する者 岡山県立岡山大安寺中等教育学校 〒700-0961 岡山市北区北長瀬本町19番34号	TEL 086-255-5013
岡山操山中学校を志願する者 岡山県立岡山操山中学校 〒703-8573 岡山市中区浜412番地	TEL 086-272-9836									
倉敷天城中学校を志願する者 岡山県立倉敷天城中学校 〒710-0132 倉敷市藤戸町天城269番地	TEL 086-429-3494									
津山中学校を志願する者 岡山県立津山中学校 〒708-0051 津山市椿高下62番地	TEL 0868-22-3301									
岡山大安寺中等教育学校を志願する者 岡山県立岡山大安寺中等教育学校 〒700-0961 岡山市北区北長瀬本町19番34号	TEL 086-255-5013									
12.11 (金) 以降	受検票等受領	<p>○ 郵送により受領するもの  1 受検票(受検番号が記入されたもの。)  2 適性検査・面接当日の日程、集合時刻、検査会場図、留意事項等の案内</p> <p>○ 12月15日(火)までに届かない場合は、志願校へ問い合わせる。</p>								

月日(曜)	実施事項	志願者・保護者の手続等
1. 9 (土)	適性検査・面接	○ 受検票は、入学するまでの様々な手続に必要となるので、受検後も大切に保管しておく。 [会場] 志願校
1.22 (金) までに	選抜結果の受領	<p>◎ 適性検査・面接を受検した志願者全員に選抜結果を通知する。  ○ 1月25日(月)までに届かない場合は、受検した中学校又は中等教育学校に問い合わせる。  ○ 通知を受領したら、速やかに選抜結果を在学している小学校に伝える。</p>
1.26 (火) ) 1.28 (木)	入学確約書の提出	○ 合格者の保護者は、受検した中学校又は中等教育学校の校長に入学確約書を提出する。

○岡山県立中学校、高等学校及び中等教育学校の通学区域に関する規則(抄)  
(昭和30年岡山県教育委員会規則第13号)

第3条第1項 中学校及び中等教育学校の学区は、全県とする。(以下略)

第4条第1項 中学校又は中等教育学校に入学(転学及び編入学を含む。)を出願しようとする者は、その保護者の現住所が岡山県内になければならない。(以下略)

第4条の2第1項 やむを得ない理由があると認められる者は、前条第1項の規定にかかわらず、保護者の現住所が岡山県内にない場合であつても、中学校又は中等教育学校に出願することができる。(以下略)



記入上の注意

※受検番号

# 入学願書

わたくしは、貴校第1学年に入学したいので、出願します。  
もし、事実と相違しているときは、除籍されましても異議を申し立てないことを誓約します。

発送日前日の日付を記入する  
令和 年 月 日

岡山県立〇〇〇〇〇〇校長 殿

在学小学校名 受検票と同様に記入する

ふりがな  
志願者署名 本人が記入する

保護者署名 本人が記入する

全面にのり付けする

### 志願者写真

- 縦4cm、横3cm
- 正面上半身、無帽
- 令和2年11月1日以降に撮影のもの
- 白黒、カラーを問わない。
- 裏面に在学小学校名及び氏名を記入して貼付する。

### 記

(〒 )

1 志願者 現住所 実際に住み、生活している場所を都市名から記入する

(〒 )

2 保護者 現住所 志願者の欄と同様に記入する  
志願者と同じ場合は「志願者と同じ」のように記入してもよい

### 【連絡先電話番号】

- 通常の場合 [ 連絡先を記入 ] 電話番号を記入
- 緊急の場合 [ 連絡先を記入 ] 電話番号を記入

# 受検票

発行者	岡山県立〇〇〇〇〇〇学校 校長 〇 〇 〇 〇
※受検番号	
志願者氏名	<u>入学願書と同様に記入する</u>
在学小学校名	<u>〇〇市(町村) 立から記入する</u>

受検会場	岡山県立〇〇〇〇〇〇学校
------	--------------

### 適性検査・面接日程

集合時刻 8:50  
適性検査Ⅰ 9:30~10:15  
適性検査Ⅱ 10:45~11:30  
面接 13:00~

- 検査は、令和3年1月9日(土)に行います。
- 集合時刻に遅刻しても午前9時50分までであれば、受検できます。
- 受検中は、この受検票を常に所持しておきなさい。

# 入学選抜手数料

志願者氏名	<u>入学願書と同様に記入する</u>
在学小学校名	<u>受検票と同様に記入する</u>
※受検番号	

岡山県収入証紙2,200円分を貼ってください。

{ 消印しない }  
こと

岡山県収入証紙は、岡山県庁売店、各県民局、主要警察署等で購入できます。郵便局等で販売している収入印紙とは異なりますので注意してください。

全面にのり付けする

## 適性検査・面接の当日持参するものについて

### 1 検査室へ持って入るもの（ただし、検査の内容によっては、使用しないものもあります。）

受検票、えん筆（シャープペンシル）、消しゴム、じょうぎ（ものさしでもよい。）、コンパス

### 2 検査室へ持ち込んでもよいもの

えん筆けずり、えん筆入れ、時計、ざぶとん

※ ただし、分度器、分度器機能のついたじょうぎや分度器機能のついたコンパス、計時機能以外の機能をもつ時計、携帯電話やスマートフォンなどの通信機器等、適性検査の公正を欠くおそれのあるものの検査室への持ち込みは認めません。

### 3 その他必要なもの

上ばき、下足入れ

（注意） 受検票を無くしたり、忘れてきたときは、〇〇〇〇〇〇学校に連絡してください。

## 記入上の注意

- 1 黒又は青インク（ボールペン可）を使用し、かい書ではっきりと書いてください。消せるボールペンは、使用しないでください。
- 2 ※欄には記入しないでください。
- 3 志願者署名及び保護者署名は、住民票どおりに、それぞれ本人が記入してください。
- 4 保護者とは、児童に対して親権を行う者、親権を行う者がいないときは未成年後見人を指します。
- 5 「受検票」「入学選抜手数料」にも、志願者氏名及び在学小学校名を必ず記入してください。
- 6 現住所は、生活の本拠として実際に住み、生活している場所を記入してください。したがって、必ずしも住民票の住所と一致するとは限りません。
- 7 保護者が二人いて、一方の保護者の現住所が県外の場合は、出願に先立って学区外出願の許可が必要です。ただし、別居の理由が勤務地に関する場合に限り、学区外出願を省略することができます。その際は、岡山県内に居住する保護者の現住所を記入してください。
- 8 保護者の現住所が志願者と同一の場合は、「志願者と同じ」のように記入して構いません。
- 9 連絡先電話番号の[ ]は、「自宅」「父の携帯電話」などのように連絡先を記入し、その右に電話番号を記入してください。
- 10 学区外出願者は、学区外出願許可通知書を添付してください。
- 11 誤記入をした場合は、該当部分を二重線で抹消し、訂正してください。訂正印の押印は不要です。

## 受 検 票

発行者	岡山県立岡山操山中学校 校長 武内 洋二
※ 受検番号	
志願者 氏名	
在学 小学校名	
受検会場	岡山県立岡山操山中学校

## 適性検査・面接日程

集合時刻 8:50  
適性検査Ⅰ 9:30~10:15  
適性検査Ⅱ 10:45~11:30  
面接 13:00~

- 1 検査は、令和3年1月9日(土)に行います。
- 2 集合時刻に遅刻しても午前9時50分までであれば、受検できます。
- 3 受検中は、この受検票を常に所持しておきなさい。

※受検番号

## 入 学 願 書

わたくしは、貴校第1学年に入学したいので、出願します。  
もし、事実と相違しているときは、除籍されましても異議を申し立てないことを誓約します。

令和 年 月 日

岡山県立岡山操山中学校長 殿

在学小学校名 .....

ふりがな  
志願者署名 .....

保護者署名 .....

## 志願者写真

- 1 縦4cm、横3cm
- 2 正面上半身、無帽
- 3 令和2年11月1日  
以降に撮影のもの
- 4 白黒、カラーを問  
わない。
- 5 裏面に在学小学校  
名及び氏名を記入  
して貼付する。

記

(〒 )

1 志願者 現住所 \_\_\_\_\_

(〒 )

2 保護者 現住所 \_\_\_\_\_

## 【連絡先電話番号】

○通常の場合 [ ]

○緊急の場合 [ ]

## 入学選抜手数料

志願者 氏名	
在学 小学校名	
※ 受検番号	

岡山県収入証紙2,200円分  
を貼ってください。

{ 消印しない  
こと }

# 見本

## 適性検査・面接の当日持参するものについて

### 1 検査室へ持って入るもの（ただし、検査の内容によっては、使用しないものもあります。）

受検票、えん筆（シャープペンシル）、消しゴム、じょうぎ（ものさしでもよい）、コンパス

### 2 検査室へ持ち込んでもよいもの

えん筆けずり、えん筆入れ、時計、ざぶとん

※ ただし、分度器、分度器機能のついたじょうぎや分度器機能のついたコンパス、計時機能以外の機能をもつ時計、携帯電話やスマートフォンなどの通信機器等、適性検査の公正を欠くおそれのあるものの検査室への持ち込みは認めません。

### 3 その他必要なもの

上ばき、下足入れ

（注意） 受検票を無くしたり、忘れてきたときは、岡山操山中学校に連絡してください。

## 記入上の注意

- 1 黒又は青インク（ボールペン可）を使用し、かい書ではっきりと書いてください。消せるボールペンは、使用しないでください。
- 2 ※欄には記入しないでください。
- 3 志願者署名及び保護者署名は、住民票どおりに、それぞれ本人が記入してください。
- 4 保護者とは、児童に対して親権を行う者、親権を行う者がいないときは未成年後見人を指します。
- 5 「受検票」「入学選抜手数料」にも、志願者氏名及び在学小学校名を必ず記入してください。
- 6 現住所は、生活の本拠として実際に住み、生活している場所を記入してください。したがって、必ずしも住民票の住所と一致するとは限りません。
- 7 保護者が二人いて、一方の保護者の現住所が県外の場合は、出願に先立って学区外出願の許可が必要です。ただし、別居の理由が勤務地に関する場合に限り、学区外出願を省略することができます。その際は、岡山県内に居住する保護者の現住所を記入してください。
- 8 保護者の現住所が志願者と同一の場合は、「志願者と同じ」のように記入して構いません。
- 9 連絡先電話番号の[ ]は、「自宅」「父の携帯電話」などのように連絡先を記入し、その右に電話番号を記入してください。
- 10 学区外出願者は、学区外出願許可通知書を添付してください。
- 11 誤記入をした場合は、該当部分を二重線で抹消し、訂正してください。訂正印の押印は不要です。

## 受 検 票

発行者	岡山県立倉敷天城中学校 校長 白 神 敬 祐
※ 受検番号	
志願者 氏名	
在学 小学校名	
受検会場	岡山県立倉敷天城中学校

## 適性検査・面接日程

集合時刻 8:50  
適性検査Ⅰ 9:30~10:15  
適性検査Ⅱ 10:45~11:30  
面接 13:00~

- 検査は、令和3年1月9日(土)に行います。
- 集合時刻に遅れても午前9時50分までであれば、受検できます。
- 受検中は、この受検票を常に所持しておきなさい。

※受検番号

## 入 学 願 書

わたくしは、貴校第1学年に入学したいので、出願します。  
もし、事実と相違しているときは、除籍されましても異議を申し立てないことを誓約します。

令和 年 月 日

岡山県立倉敷天城中学校長 殿

在学小学校名 .....

ふりがな  
志願者署名 .....

保護者署名 .....

## 志願者写真

- 縦4cm、横3cm
- 正面上半身、無帽
- 令和2年11月1日以降に撮影のもの
- 白黒、カラーを問わない。
- 裏面に在学小学校名及び氏名を記入して貼付する。

記

(〒 )

1 志願者 現住所 \_\_\_\_\_

(〒 )

2 保護者 現住所 \_\_\_\_\_

## 【連絡先電話番号】

○通常の場合 [ ]

○緊急の場合 [ ]

## 入学選抜手数料

志願者 氏名	
在学 小学校名	
※ 受検番号	

岡山県収入証紙2,200円分  
を貼ってください。

〔消印しない〕  
こと

# 見本

## 適性検査・面接の当日持参するものについて

### 1 検査室へ持って入るもの（ただし、検査の内容によっては、使用しないものもあります。）

受検票、えん筆（シャープペンシル）、消しゴム、じょうぎ（ものさしでもよい。）、コンパス

### 2 検査室へ持ち込んでもよいもの

えん筆けずり、えん筆入れ、時計、ざぶとん

※ ただし、分度器、分度器機能のついたじょうぎや分度器機能のついたコンパス、計時機能以外の機能をもつ時計、携帯電話やスマートフォンなどの通信機器等、適性検査の公正を欠くおそれのあるものの検査室への持ち込みは認めません。

### 3 その他必要なもの

上ばき、下足入れ

（注意） 受検票を無くしたり、忘れてきたときは、倉敷天城中学校に連絡してください。

## 記入上の注意

- 1 黒又は青インク（ボールペン可）を使用し、かい書ではっきりと書いてください。消せるボールペンは、使用しないでください。
- 2 ※欄には記入しないでください。
- 3 志願者署名及び保護者署名は、住民票どおりに、それぞれ本人が記入してください。
- 4 保護者とは、児童に対して親権を行う者、親権を行う者がいないときは未成年後見人を指します。
- 5 「受検票」「入学選抜手数料」にも、志願者氏名及び在学小学校名を必ず記入してください。
- 6 現住所は、生活の本拠として実際に住み、生活している場所を記入してください。したがって、必ずしも住民票の住所と一致するとは限りません。
- 7 保護者が二人いて、一方の保護者の現住所が県外の場合は、出願に先立って学区外出願の許可が必要です。ただし、別居の理由が勤務地に関する場合に限り、学区外出願を省略することができます。その際は、岡山県内に居住する保護者の現住所を記入してください。
- 8 保護者の現住所が志願者と同一の場合は、「志願者と同じ」のように記入して構いません。
- 9 連絡先電話番号の[ ]は、「自宅」「父の携帯電話」などのように連絡先を記入し、その右に電話番号を記入してください。
- 10 学区外出願者は、学区外出願許可通知書を添付してください。
- 11 誤記入をした場合は、該当部分を二重線で抹消し、訂正してください。訂正印の押印は不要です。



## 受 検 票

発行者	岡山県立津山中学校 校長 赤松 一樹
※ 受検番号	
志願者 氏名	
在学 小学校名	

受検会場	岡山県立津山中学校
------	-----------

## 適性検査・面接日程

集合時刻 8:50  
適性検査Ⅰ 9:30~10:15  
適性検査Ⅱ 10:45~11:30  
面接 13:00~

- 検査は、令和3年1月9日(土)に行います。
- 集合時刻に遅刻しても午前9時50分までであれば、受検できます。
- 受検中は、この受検票を常に所持しておきなさい。

※受検番号

## 入 学 願 書

わたくしは、貴校第1学年に入学したいので、出願します。  
もし、事実と相違しているときは、除籍されましても異議を申し立てないことを誓約します。

令和 年 月 日

岡山県立津山中学校長 殿

在学小学校名 .....

ふりがな  
志願者署名 .....

保護者署名 .....

## 志願者写真

- 縦4cm、横3cm
- 正面上半身、無帽
- 令和2年11月1日以降に撮影のもの
- 白黒、カラーを問わない。
- 裏面に在学小学校名及び氏名を記入して貼付する。

記

(〒 )

1 志願者 現住所 \_\_\_\_\_

(〒 )

2 保護者 現住所 \_\_\_\_\_

## 【連絡先電話番号】

- 通常の場合 [ ]  
○緊急の場合 [ ]

## 入学選抜手数料

志願者 氏名	
在学 小学校名	
※ 受検番号	

岡山県収入証紙2,200円分  
を貼ってください。

{ 消印しない  
こと }

# 見本

## 適性検査・面接の当日持参するものについて

### 1 検査室へ持って入るもの（ただし、検査の内容によっては、使用しないものもあります。）

受検票、えん筆（シャープペンシル）、消しゴム、じょうぎ（ものさしでもよい）、コンパス

### 2 検査室へ持ち込んでもよいもの

えん筆けずり、えん筆入れ、時計、ざぶとん

※ ただし、分度器、分度器機能のついたじょうぎや分度器機能のついたコンパス、計時機能以外の機能をもつ時計、携帯電話やスマートフォンなどの通信機器等、適性検査の公正を欠くおそれのあるものの検査室への持ち込みは認めません。

### 3 その他必要なもの

上ばき、下足入れ

（注意） 受検票を無くしたり、忘れてきたときは、津山中学校に連絡してください。

## 記入上の注意

- 1 黒又は青インク（ボールペン可）を使用し、かい書ではっきりと書いてください。消せるボールペンは、使用しないでください。
- 2 ※欄には記入しないでください。
- 3 志願者署名及び保護者署名は、住民票どおりに、それぞれ本人が記入してください。
- 4 保護者とは、児童に対して親権を行う者、親権を行う者がいないときは未成年後見人を指します。
- 5 「受検票」「入学選抜手数料」にも、志願者氏名及び在学小学校名を必ず記入してください。
- 6 現住所は、生活の本拠として実際に住み、生活している場所を記入してください。したがって、必ずしも住民票の住所と一致するとは限りません。
- 7 保護者が二人いて、一方の保護者の現住所が県外の場合は、出願に先立って学区外出願の許可が必要です。ただし、別居の理由が勤務地に関する場合に限り、学区外出願を省略することができます。その際は、岡山県内に居住する保護者の現住所を記入してください。
- 8 保護者の現住所が志願者と同一の場合は、「志願者と同じ」のように記入して構いません。
- 9 連絡先電話番号の[ ]は、「自宅」「父の携帯電話」などのように連絡先を記入し、その右に電話番号を記入してください。
- 10 学区外出願者は、学区外出願許可通知書を添付してください。
- 11 誤記入をした場合は、該当部分を二重線で抹消し、訂正してください。訂正印の押印は不要です。

## 受 検 票

発行者	岡山県立岡山大安寺中等教育学校 校長 起塚 郁夫
※ 受検番号	
志願者 氏名	
在学 小学校名	
受検会場	岡山県立岡山大安寺中等教育学校

## 適性検査・面接日程

集合時刻 8:50  
適性検査Ⅰ 9:30～10:15  
適性検査Ⅱ 10:45～11:30  
面接 13:00～

- 検査は、令和3年1月9日(土)に行います。
- 集合時刻に遅刻しても午前9時50分までであれば、受検できます。
- 受検中は、この受検票を常に所持しておきなさい。

※受検番号

## 入 学 願 書

わたくしは、貴校第1学年に入学したいので、出願します。

もし、事実と相違しているときは、除籍されましても異議を申し立てないことを誓約します。

令和 年 月 日

岡山県立岡山大安寺中等教育学校長 殿

在学小学校名 .....

ふりがな  
志願者署名 .....

保護者署名 .....

## 志願者写真

- 縦4cm、横3cm
- 正面上半身、無帽
- 令和2年11月1日以降に撮影のもの
- 白黒、カラーを問わない。
- 裏面に在学小学校名及び氏名を記入して貼付する。

記

(〒 )

1 志願者 現住所 \_\_\_\_\_

(〒 )

2 保護者 現住所 \_\_\_\_\_

## 【連絡先電話番号】

○通常の場合 [ ]

○緊急の場合 [ ]

## 入学選抜手数料

志願者 氏名	
在学 小学校名	
※ 受検番号	

岡山県収入証紙2,200円分  
を貼ってください。

〔消印しない〕  
こと

# 見本

## 適性検査・面接の当日持参するものについて

### 1 検査室へ持って入るもの（ただし、検査の内容によっては、使用しないものもあります。）

受検票、えん筆（シャープペンシル）、消しゴム、じょうぎ（ものさしでもよい。）、コンパス

### 2 検査室へ持ち込んでもよいもの

えん筆けずり、えん筆入れ、時計、ざぶとん

※ ただし、分度器、分度器機能のついたじょうぎや分度器機能のついたコンパス、計時機能以外の機能をもつ時計、携帯電話やスマートフォンなどの通信機器等、適性検査の公正を欠くおそれのあるものの検査室への持ち込みは認めません。

### 3 その他必要なもの

上ばき、下足入れ

（注意） 受検票を無くしたり、忘れてきたときは、岡山大安寺中等教育学校に連絡してください。

## 記入上の注意

- 1 黒又は青インク（ボールペン可）を使用し、かい書ではっきりと書いてください。消せるボールペンは、使用しないでください。
- 2 ※欄には記入しないでください。
- 3 志願者署名及び保護者署名は、住民票どおりに、それぞれ本人が記入してください。
- 4 保護者とは、児童に対して親権を行う者、親権を行う者がいないときは未成年後見人を指します。
- 5 「受検票」「入学選抜手数料」にも、志願者氏名及び在学小学校名を必ず記入してください。
- 6 現住所は、生活の本拠として実際に住み、生活している場所を記入してください。したがって、必ずしも住民票の住所と一致するとは限りません。
- 7 保護者が二人いて、一方の保護者の現住所が県外の場合は、出願に先立って学区外出願の許可が必要です。ただし、別居の理由が勤務地に関する場合に限り、学区外出願を省略することができます。その際は、岡山県内に居住する保護者の現住所を記入してください。
- 8 保護者の現住所が志願者と同一の場合は、「志願者と同じ」のように記入して構いません。
- 9 連絡先電話番号の[ ]は、「自宅」「父の携帯電話」などのように連絡先を記入し、その右に電話番号を記入してください。
- 10 学区外出願者は、学区外出願許可通知書を添付してください。
- 11 誤記入をした場合は、該当部分を二重線で抹消し、訂正してください。訂正印の押印は不要です。

# 調 査 書

志願者	ふりがな 氏 名		性別		小学校	※受検番号		
	平成 年 月 日生				令和 年 月 日卒業見込			
各 教 科 の 学 習 の 記 録					外 国 語 活 動 の 記 録			
教 科	観 点 別 学 習 状 況				評 定			
	観 点 ( 5 年 \ 6 年 )				5 年	6 年	5 年	6 年
国 語	国語への関心・意欲・態度 \ 知識・技能						5 年	
	話す・聞く能力 \ 思考・判断・表現							
	書く能力 \ 主体的に学習に取り組む態度							
	読む能力							
社 会	社会的事象への関心・意欲・態度 \ 知識・技能						6 年	
	社会的な思考・判断・表現 \ 思考・判断・表現							
	観察・資料活用の技能 \ 主体的に学習に取り組む態度							
	社会的事象についての知識・理解							
算 数	算数への関心・意欲・態度 \ 知識・技能						5 年	
	数学的な考え方 \ 思考・判断・表現							
	数量や図形についての技能 \ 主体的に学習に取り組む態度							
	数量や図形についての知識・理解							
理 科	自然事象への関心・意欲・態度 \ 知識・技能						6 年	
	科学的な思考・表現 \ 思考・判断・表現							
	観察・実験の技能 \ 主体的に学習に取り組む態度							
	自然事象についての知識・理解							
音 楽	音楽への関心・意欲・態度 \ 知識・技能						年	
	音楽表現の創意工夫 \ 思考・判断・表現							
	音楽表現の技能 \ 主体的に学習に取り組む態度							
	鑑賞の能力							
特 別 活 動 の 記 録								
内 容 \ 学 年					5 年	6 年		
図 画 工 作	造形への関心・意欲・態度 \ 知識・技能						学級活動	
	発想や構想の能力 \ 思考・判断・表現							
	創造的な技能 \ 主体的に学習に取り組む態度							
	鑑賞の能力							
家 庭	家庭生活への関心・意欲・態度 \ 知識・技能						行動の記録	
	生活を創意工夫する能力 \ 思考・判断・表現							
	生活の技能 \ 主体的に学習に取り組む態度							
	家庭生活についての知識・理解							
体 育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度 \ 知識・技能						項目 \ 学 年	
	運動や健康・安全についての思考・判断 \ 思考・判断・表現							
	運動の技能 \ 主体的に学習に取り組む態度							
	健康・安全についての知識・理解							
英 語	言語・文化・コミュニケーションへの関心・意欲・態度 \ 知識・技能						5 年	
	聞いたり話したりする能力 \ 思考・判断・表現							
	\ 主体的に学習に取り組む態度							
行 動 の 記 録								
項目 \ 学 年					5 年	6 年		
				基本的な生活習慣				
				健康・体力の向上				
				自主・自律				
				責任感				
				創意工夫				
				思いやり・協力				
				生命尊重・自然愛護				
				勤労・奉仕				
				公平・公正				
				公共心・公德心				
出 欠 の 記 録								
学年	欠席日数	欠 席 理 由						
5 年								
6 年								
総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と な る 諸 事 項								
					記入責任者 氏 名 印	Ⓜ		
この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する								
令和 年 月 日								
小学校名								
校長名 <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">公印</span>								

## 調査書作成上の注意

- 1 中学校及び中等教育学校に提出する調査書は、小学校等が高校教育課ホームページからダウンロードしたものを基に作成し、プリンタから出力したもののほか複写したものでもよい。  
・高校教育課ホームページ <http://www.pref.okayama.jp/>→教育委員会→高校教育課
- 2 ※欄は、記入しないこと。
- 3 第6学年の記入事項のうち、出欠の記録は10月末現在、その他の項目については1学期（前期）末現在で記入する。
- 4 各欄の記入は、次のとおりとする。
  - (1) 「志願者」
    - ア 性別：男女のいずれかを記入する。
    - イ 小学校名：正式名称を記入する。
  - (2) 「各教科の学習の記録」
    - ア 「観点別学習状況」
 

第5学年については、児童指導要録（以下「指導要録」という。）に記入してある「観点別学習状況」を転記する。第6学年については、観点ごとに指導要録に記入する仕方によって、A、B、Cの評価を記入する。
    - イ 「評定」
 

第5学年の評定については、各教科とも、指導要録に記入してある3段階評定を転記する。第6学年の評定については、各教科とも、指導要録に記入する仕方によって、目標に準拠した評価による3段階評定を記入する。
  - (3) 「外国語活動の記録」
 

第5学年については、指導要録に記入してある各観点別の評価に基づき記入する。
  - (4) 「総合的な学習の時間の記録」
 

この時間に行った学習活動、取組の内容（テーマ等）、児童の学習状況における顕著な事項や児童にどのような力が身に付いたかなどを記入する。第5学年については、指導要録に記入してある内容に基づき記入する。第6学年については、指導要録に記入する仕方によって、指導要録に記入する仕方によって、内容について記入する。
  - (5) 「特別活動の記録」
 

第5学年については、指導要録に記入してある○印を該当欄に転記する。第6学年については、指導要録に記入する仕方によって、○印があれば該当欄に記入する。○印のない欄には「・」を記入する。
  - (6) 「行動の記録」
 

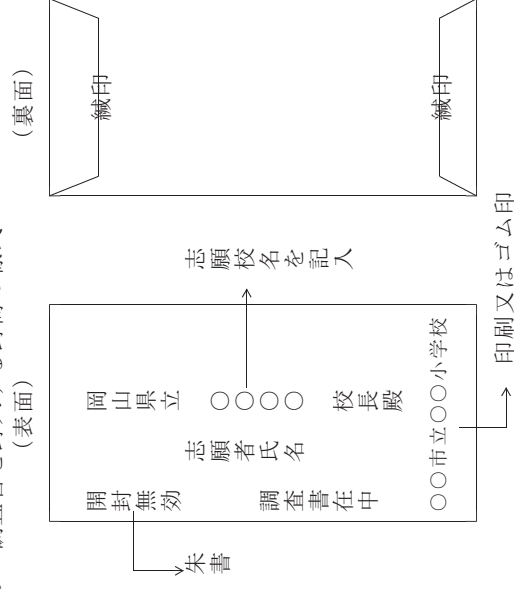
第5学年については、指導要録に記入してある「行動の記録」を転記し、第6学年については、指導要録に記入する仕方によって、○印があれば該当欄に記入する。○印のない欄には「・」を記入する。
  - (7) 「出欠の記録」
 

ア 第5学年については、指導要録に記入してある「欠席日数」を転記し、第6学年については、10月末現在で記入する。
  - イ 「欠席理由」欄には、各学年で、欠席日数の計が15日以上又は連続して6日以上ある場合、その主な理由を記入する。ただし、出席停止、忌引き等の日数は、欠席日数に含めない。

## (8) 「総合所見及び指導上参考となる諸事項」

- 以下のア～エについて児童の成長の状況等を記入する。  
ア 第6学年における観点別学習状況における優れた特徴や、各教科の学習について総合的に見た場合の児童の長所。  
イ 特別活動に関する事実及び所見。  
事実…第6学年における所属する係名、委員会名、クラブ名及び学校行事における役割。  
所見…第6学年における学級活動、児童会活動、クラブ活動及び学校行事などにおいて優れた活動や目立った活動。  
ウ 行動に関する所見。第6学年における全体的にとらえた児童の特性、行動面で優れている点など。  
エ 検査、調査、観察等を通して見られた児童の適性、特技（資格、段位等を含む）等。
- (9) その他の留意事項
    - ア 第5学年について、教科「英語」を実施し、観点別学習状況を指導要録に記入している学校は、(2)アに準じて「英語」の欄に記入する。その場合、「外国語活動の記録」の欄には斜線を引く。  
なお、評価の観点については、必要に応じて観点を修正・追記する。
    - イ 第5学年について、教科「英語」を実施しているが指導要録に記入していない学校は、「評定」の欄に斜線を引く。
    - ウ 第5学年について、教科「英語」を実施していない学校及び教科「英語」を実施しているが観点別学習状況を指導要録に記入していない学校は、「英語」の欄に斜線を引く。
    - エ 第5学年について、教科「英語」を実施し、指導要録に「外国語活動の記録」を記入している学校は、(3)に準じて「外国語活動の記録」の欄に記入する。道徳科の評価は、調査書に記載しない。

## 5 調査書を封入する封筒の様式



\* 封入する時には調査書を折り曲げてよい。



学区外出願許可申請書

令和 年 月 日

岡山県立岡山操山中学校長 殿

岡山県立倉敷天城中学校長 殿

岡山県立津山中学校長 殿

岡山県立岡山大安寺中等教育学校長 殿

(不要な字句を            で消す)

志願者署名

.....

現住所

.....

保護者署名

.....

現住所

.....

(TEL )

学区外出願について

このことについて、関係書類を添付の上、次のとおり申請します。

記

1 学区外出願の理由（具体的に記述し、その事実を証明する書類等を添付すること）

2 出願許可に係る住所

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

小学校名

校長氏名

所在地

公印

(TEL )

# 見本



切手を貼って  
ください

志願校名

志願校住所

入学願書等在中

簡易書留

見本

志願者	住所	(〒 - ) ☎ ( ) - ( 方)
	氏名	
	在学 小学校	

(入学願書等送付用)

# 見本

次の出願書類等が同封されているかを確認し、チェック☑してから提出してください。

提出書類等	チェックポイント
<input type="checkbox"/> 入学願書	<input type="checkbox"/> 志願校専用の用紙を使用していますか。
<input type="checkbox"/> 志願者の写真	<input type="checkbox"/> 令和2年11月1日以降に撮影した正面上半身無帽の写真を入学願書に貼付していますか。
<input type="checkbox"/> 入学者選抜手数料	<input type="checkbox"/> 岡山県収入証紙（2,200円分）を入学願書に貼付していますか。
<input type="checkbox"/> 調査書	<input type="checkbox"/> 小学校等名が記載された封筒の表に、志願校名及び志願者氏名が記入されていますか。 ※ 開封すると無効となります。
<input type="checkbox"/> 返信用封筒	<input type="checkbox"/> 460円分の切手を貼付した所定の封筒が2通入っていますか。 <input type="checkbox"/> 2通とも志願者本人の住所、郵便番号及び氏名を記入していますか。 <input type="checkbox"/> 2通とも志願校の左枠内に○をしていますか。

※ 出願用封筒は郵便局窓口へ提出し、**簡易書留**で郵送してください。

# 見本

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

460円分の  
切手を  
貼って  
ください

志願者氏名

返信先住所

簡易書留

見本

様

差出人

<input type="checkbox"/>	岡山県立岡山操山中学校	〒703-8573	岡山市中区浜412番地
<input type="checkbox"/>	岡山県立倉敷天城中学校	〒710-0132	倉敷市藤戸町天城269番地
<input type="checkbox"/>	岡山県立津山中学校	〒708-0051	津山市椿高下62番地
<input type="checkbox"/>	岡山県立岡山大安寺中等教育学校	〒700-0961	岡山市北区北長瀬本町19番34号

↑志願校に○をしてください。

# 見本

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

460円分の  
切手を  
貼って  
ください

志願者氏名

返信先住所

簡易書留

見本

様

差出人

<input type="checkbox"/>	岡山県立岡山操山中学校	〒703-8573	岡山市中区浜412番地
<input type="checkbox"/>	岡山県立倉敷天城中学校	〒710-0132	倉敷市藤戸町天城269番地
<input type="checkbox"/>	岡山県立津山中学校	〒708-0051	津山市椿高下62番地
<input type="checkbox"/>	岡山県立岡山大安寺中等教育学校	〒700-0961	岡山市北区北長瀬本町19番34号

↑志願校に○をしてください。

【学校別補足資料】

岡山県立岡山操山中学校・高等学校

1 学校規模（高等学校については令和2年度）

県立岡山操山中学校 1 学年 120 名（3 学級）  
 県立岡山操山高等学校 1 学年 280 名（7 学級）

2 目指す教育

- (1) 自らの在り方や生き方を探究し、日本や国際社会の未来を切りひらく高い志を持った生徒の育成
- (2) 主体的に学び、考え、個性や才能を最大限に伸ばす確かな学力を持った生徒の育成
- (3) 豊かな人間性や社会の一員としての自覚を身に付け、互いに認め、ともに高め合う、意欲あふれる生徒の育成

3 教育課程の概要

学校	学年	区分	学習の位置付け	教科・科目	教科研究	総合的な学習 (探究)の時間	課外活動	特別活動
岡山操山高等学校	3	発展期	個性や才能の一層の伸長	<b>共通科目</b> 一人ひとりの学力を“伸ばす”少人数授業 <b>数学</b> 標準速修 <b>英語</b> 標準発展 <b>共通科目</b> 個性や才能を伸ばす多様な選択科目 多様な選択科目で、文・法・経済・理・工学部系のほか、芸術・体育系をはじめ、あらゆる進路の希望に対応。 難関大学・学部への進学もしっかりサポート。	<b>GLOBAL STUDIES 教科研究・授業改善</b> 各教科で育成しようとする資質・能力についての「Global Can-do List」を設定し、アクティブ・ラーニング等を授業に取入れることにより、グローバル・リーダーの資質・能力を向上させ、課題研究の質を進化させる。	<b>未来航路プロジェクト</b> 自ら課題を設定し追究する力、主体的に学んだり考えたり判断したりする力、学びやものの考え方を身に付けさせる。 課題研究を通して、グローバル社会に対する諸問題に対して常に疑問を持ちながら深く考察し、現状に対する的確な分析を行う態度を育成する。	<b>SOZAN 国際塾</b> ホランティア・海外研修・各種コンテストへの参加・課題研究等を通して、コミュニケーション能力や社会貢献意識等の国際的素養を身に付けさせる。	自己の生き方の探究に基づいた進路学習 異年齢集団の交流による学習
	2		進路選択と進路実現					
岡山操山中学校	1	充実期	新しい友との出会いによる視野の拡大と自己啓発の推進	<b>必修教科</b> 数学・英語における TT または少人数授業 社会人講師による授業 <b>必修教科</b> 国社数理英 書写 音楽 保体 技家 <b>必修教科</b> 国社数理英	<b>学校設定科目</b> コミュニケーション <b>選択教科</b> レクチャー <b>選択教科</b> クリエイティブ <b>選択教科</b> レクチャー	各教科で育成しようとする資質・能力についての「Global Can-do List」を設定し、アクティブ・ラーニング等を授業に取入れることにより、グローバル・リーダーの資質・能力を向上させ、課題研究の質を進化させる。	自ら課題を設定し追究する力、主体的に学んだり考えたり判断したりする力、学びやものの考え方を身に付けさせる。 課題研究を通して、グローバル社会に対する諸問題に対して常に疑問を持ちながら深く考察し、現状に対する的確な分析を行う態度を育成する。	自己の生き方の探究に基づいた進路学習 異年齢集団の交流による学習
	3		幅広い知識の習得と個性に応じた探究的学習の確立					
	2	基礎期	学び方の習得と主体的学習の確立					
1	自己理解の推進							

4 特色のある教育

(1) 自分を見つめ、学ぶ目的をしっかりとつかむために

○総合的な学習（探究）の時間「未来航路プロジェクト」

課題追究学習を通じて、自らの在り方や生き方を探究し、学ぶ目的を考える。

- ◆校外活動（中学校）  
1 年生：校外調べ学習（岡山）、2 年生：京都研修（1泊2日）、3 年生：東京研修（3泊4日）
- ◆卒業論文（中学校）  
3 年間の追究活動を卒業論文にまとめる。
- ◆発表会  
プレゼンテーション能力を習得する。自己評価と他者評価を活用して次の活動に生かす。



## (2) グローバル社会で活躍できる人材を育成するために

- ① 6年間の教育活動全般にわたり、幅広い教養を身に付け、ICTの活用、ディベート、弁論大会、発表などの学習活動を充実し、コミュニケーション能力の育成を図る。
- ② 中学校における教育課程の特例を活用した学校独自の教科「コミュニケーション」の設置、外国人講師との授業、イングリッシュサマーキャンプ、高等学校における「総合的な探究の時間」の学習活動を通じて、コミュニケーション能力の育成にかかわる教育を充実する。
- ③ 課外活動の一つとして「SOZAN 国際塾」を設置し、オーストラリア等への海外研修による課題研究、スピーチコンテストやディベート、弁論等によるコミュニケーションスキルの向上、及び学習支援ボランティアや街頭募金等の社会貢献活動に取り組む。

## (3) 基礎基本を確実に身に付け、個性や才能を最大限伸長するために

### ① 基礎基本の確実な定着

中学校	○数学、英語における習熟度別少人数指導やティーム・ティーチング
高等学校	○各自の学習スタイルに応じた科目選択、数学・英語における少人数指導

### ② 個性や才能を伸ばすための幅広い選択教科・科目の開設

中学校	○レクチャー：国語、社会、数学、理科、英語から選択 ○クリエイト：国語（書写）、音楽、美術、保健体育、技術、家庭から選択
高等学校	○各自の学習スタイルや進路希望に応じた科目選択 ○進路希望の実現を目指す多くの学校設定科目等 （評論研究、社会科学基礎、数学概論 $\epsilon$ 、ソルフェージュ、素描、構成等）

### ③ 特色ある授業

- 選択科目「レクチャー」（中学校1・3年生）  
中高教員による協同授業。興味深い内容や題材を通して、学問の奥深さや面白さを実感させ、知的好奇心の喚起、学習意欲の向上を目指す。
- 社会人講師による授業  
大学教員や医師、学芸員、企業人など、各分野の専門家による特別授業。各教科の他、安全教育や健康教育、コミュニケーション能力育成など幅広い分野において、講義や実習を通じて、中学校の授業では得られないような高度な知識や技能を習得する。

### ④ 個に応じた指導の充実

- ティーム・ティーチングや一人一人の学習ペース・習熟度に応じた少人数指導
- 放課後の補充学習等の個別指導や定期考査前の質問教室

## (4) 豊かな人間性や社会性を身に付けるために

- ① 異年齢集団による学びの場の充実  
中・高等学校生徒がともに活動する学校行事、生徒会活動、部活動を通じて、社会性や自立性、責任感など、心の成長を図る。
- ② 特別活動や道徳教育の充実  
絵本作成プログラム、ピア・サポート、ボランティア活動など様々な体験的な学習を取り入れながら、未来に向けて人生や社会を切りひらく豊かな人間性や、社会の一員としての自覚を育成する。
- ③ カウンセリング体制の充実  
生徒の心の居場所となるような、温かい雰囲気の「心の相談室」を設置。「心の相談室」では、スクールカウンセラーや中高教員が生徒や保護者の様々な相談に対応し、心身ともに健康な学校生活を送るための助言や支援を行う。

## 岡山県立倉敷天城中学校・高等学校

### 1 学校規模（高等学校については令和2年度）

県立倉敷天城中学校 1学年120名（3学級）  
 県立倉敷天城高等学校 1学年240名（普通科5学級、理数科1学級）

### 2 目指す教育

- (1) 科学的思考力と創造力を身に付け、21世紀の社会を各分野で主体的に担っていくことができる生徒の育成
- (2) 幅広い知識と国際的な感覚を身に付け、国際社会で活躍できる知的バランスのとれた生徒の育成
- (3) 豊かな人間性を持ち、自分を律し他を尊重しながら個性を伸長する意欲ある生徒の育成

### 3 教育課程の概要

学校	年次	区分	学習の位置付け	身に付けたい力など	教科・科目等	総合的な探究の時間 総合的な学習の時間
倉敷天城高等学校	3 ↑ 2 ↑ 1	個性伸長	○進路選択と進路実現	○自分の人生と将来を考える	スーパーサイエンスハイスクールによる研究開発プログラム	学
			○専攻分野の決定と探究活動の深化	○個の確立・発展		
		発展基礎	○自立的学習態勢の確立	○個性を磨き合い、個を伸ばす		
○(理数科)自然科学の専門的な学習	○人生を選択する力の育成		(総合II)			
倉敷天城中学校	3 ↑ 2 ↑ 1	個性探求		○探究活動の推進による科学的思考力の習得	○人間関係の充実と共生	道徳
			○主体的学習習慣を確立する	○個を知り、生き方を探る	(総合I)	
		○幅広い知識とコミュニケーション能力の習得	○生き方を学ぶ(チャレンジワーク)	(総合I)		
入門基礎	○学ぶための生活基盤づくり	○人間関係の基礎・基本を知る	(総合I)			
	○自然科学に興味を持ち、基礎知識を習得			(総合I)		

課題研究

高等学校の内容を一部先行学習

数学・英語の一部を先行学習し、その他の教科でも発展的に教科の内容を深く学習

サイエンス  
(C  
A  
S  
E  
プログラム)

きめ細やかな指導

数学・英語における少人数指導

グローバル  
(総合I)

十分な授業時数の確保

45分×7時間授業の実施

必修教科

プ  
な  
レ  
ル  
ゼ  
ほ  
ン  
ド  
テ  
プ  
ロ  
シ  
フ  
ョ  
ェ  
ン  
ッ  
シ  
修  
ヨ  
ナ  
ル  
等

#### 4 特色のある教育

人間関係づくりから個性の探求、適性に合った進路決定まで、6年間で4期に区分して指導する。

6年間の区分：入門基礎(中1)－個性探求(中2・3)－発展基礎(高1)－個性伸長(高2・3)

##### (1) 科学的思考力と創造力を育成するために

- ① 自ら課題を見つけ解決する力や柔軟な発想力を育むような自然体験活動や観察・実験を積極的に導入
- ② 科学的なものの見方や考え方を育む学校独自の教科「サイエンス」を開設
- ③ スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 研究指定 (令和2年度からの4期目) により、6年間のカリキュラムを研究し、科学的思考力を育成するためのCASEプログラムを導入
- ④ 一人一人がテーマを設定して取り組む「課題研究」における、全教員による指導や大学教員の助言によるサポート体制の充実
- ⑤ 「物理チャレンジ」「科学の甲子園ジュニア」「日本ジュニア数学オリンピック」等、コンテストへの積極的な挑戦

##### (2) 国際感覚と国際社会で活躍できる基礎を育成するために

- ① 国際社会において必要な自分の考えや意見を論理的に表現する力を伸ばす授業「グローバル」を開設
- ② オーストラリア海外短期研修  
米国海外短期研修 (高等学校)
- ③ 英語も含め人前でスピーチやプレゼンテーションを行う機会や「本物」に触れる体験を校内外で多数設定
- ④ 各界の職業人を特別講師として招く「なるほどプロフェッショナル」や職業体験「チャレンジワーク」等によるキャリア教育の充実

##### (3) 豊かな人間性と自律心、他者尊重の精神を育成するために

- ① 思いやりや社会性の育成など心の教育を充実
  - ・ 異年齢集団の中で行う諸活動 (学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動等) やピア・サポート、ライフスキル教育等を充実
- ② 地域との交流と地域貢献活動を充実
  - ・ 地域の小学校・幼稚園の児童・園児との交流活動や学習支援、清掃活動等での地域の方々との協働
- ③ 学習相談、教育相談を充実
  - ・ 生徒が希望する進路実現に向けた指導の充実、心の悩みへの早期対応

##### (4) 確かな学力を育む教育を展開するために

- ① 基礎的な学習から発展的な学習まで対応
  - ・ 生徒一人一人の習熟の程度に応じた少人数授業を実施
- ② 系統性を重視した学習活動
  - ・ 6年間の学習内容を弾力化 (中学校において高等学校の学習内容の一部を先行して指導したり、発展的に取り入れたりするなど、高等学校入学後を見据えたカリキュラム)
- ③ 45分×7時間授業による十分な年間授業時数の確保とサマーチャレンジ等による補充学習
- ④ 放課後等の個別指導によるきめ細かい指導や質問教室による主体的学習態度の育成
- ⑤ ICT活用によるプレゼンテーション能力や情報活用能力の育成

##### ◎学校独自の授業等 (中学校)

サイエンス	「博物館実習」等の校外研修、CASEプログラム (思考力を段階的に高めるプログラム) を導入し、思考操作に必要な概念を身に付ける。
グローバル	「言語技術」教育の充実により、論理的表現力、プレゼンテーション能力、コミュニケーションスキルを伸ばす。
AMAKI学	郷土・職業・平和等の題材を通して、自らの将来を考え、情報収集、データの分析・まとめ、ポスターセッション等の方法を学ぶ。

# 岡山県立津山中学校 ・ 高等学校

## 1 学校規模（高等学校については令和2年度）

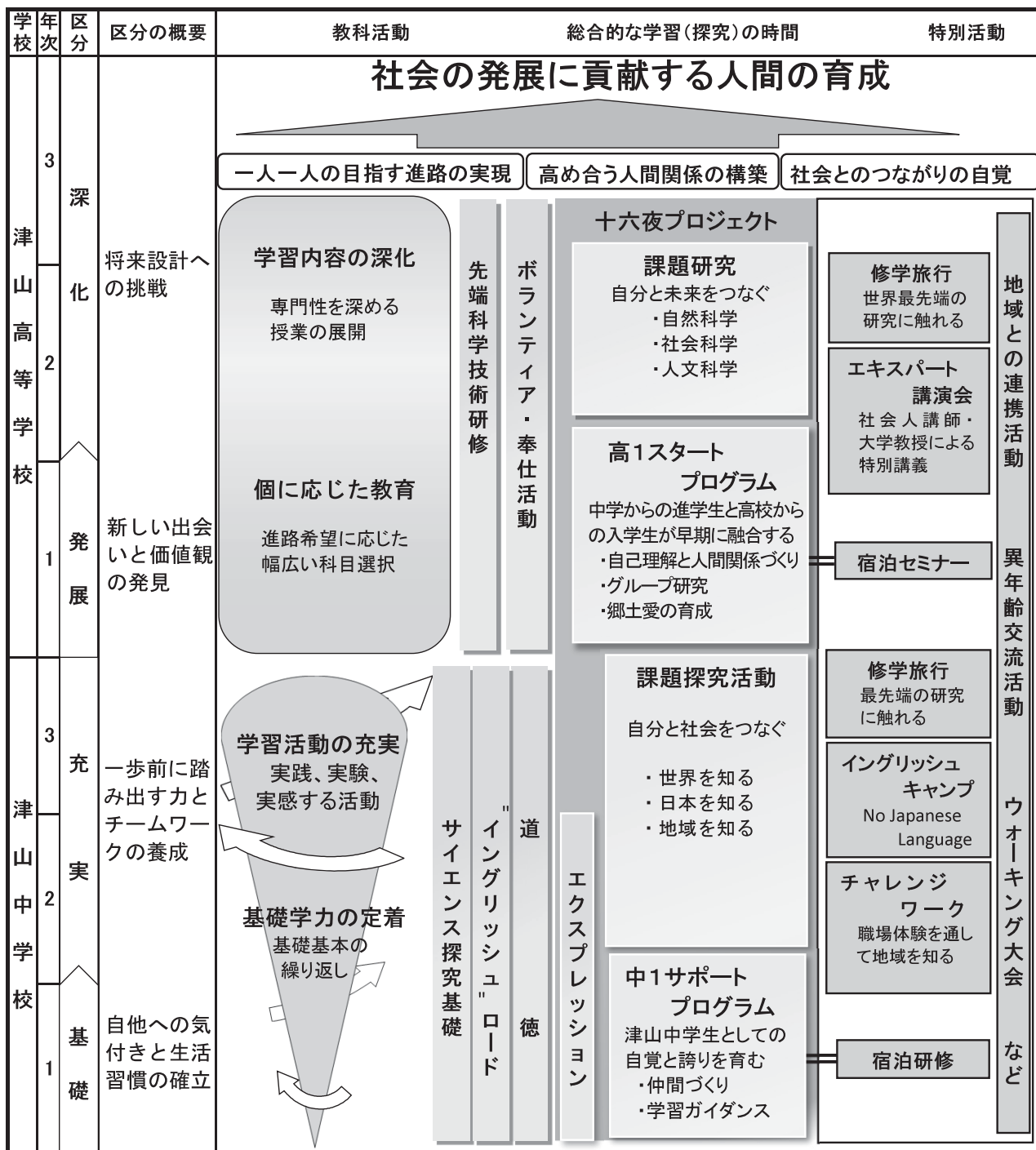
県立津山中学校 1学年 80名（2学級）

県立津山高等学校 1学年240名（普通科5学級、理数科1学級）

## 2 目指す教育

- (1) 人間形成：敬愛の念を抱き、互いに錬磨し、自己の未来を切り拓く人間の育成
- (2) 真理追究：知的好奇心と探究心に満ち、生涯を通して真理を追究する人間の育成
- (3) 社会貢献：進取の気概と世界的視野を持ちながら、広く社会の発展に貢献する人間の育成

## 3 教育課程の概要



#### 4 特色のある教育

- 校訓「畏天敬人」の理念のもと、心身ともに健康でたくましく、謙虚に学び周囲の人を大切に  
人間を育成する。
- 世界を舞台に活躍できる人間、地域社会の発展に積極的に貢献しようとする人間を育成する。

##### (1) 豊かな人間性を育むために

- ① 自他への気付きと生活習慣の確立から、将来設計への挑戦まで、6年間で4期に区分して適切な指導を行う。

基礎期（中1）	充実期（中2・3）	発展期（高1）	深化期（高2・3）
---------	-----------	---------	-----------

- ② 他者への配慮や社会性の育成など心の教育を重視し、人間形成の場として同学年はもとより、異年齢集団での幅広い活動や交流を行う。  
(宿泊研修、登山、学校祭、ウォーキング大会、生徒会活動、部活動、ボランティア等)
- ③ 地域や郷土の歴史・文化に触れ、人々との関わりを通して社会とのつながりを自覚させ、社会の発展に貢献する態度と郷土愛を育む。  
(チャレンジワーク、フィールドワーク等)

##### (2) 確かな学力を育むために

- ① 授業時間を十分に確保し基礎的・基本的な知識と技能を確実に身に付けさせるとともに、深化発展した内容にも取り組み、思考力・発信力、主体性を育成する。

###### 【学びのスタイルの確立】

- ・ 基本的な生活習慣を確立し、学習意欲と向学心を旺盛にもちながら、自主的・自発的に学ぶスタイル「予習－授業－復習の習慣化」＋「自主学習」を定着させる。
- ・ 各教科で体験や実験、ICTを取り入れた授業を実践し、学ぶことの面白さ、分かる喜びを実感する学習活動を展開する。

###### 【読書の習慣化】

- ・ 本に親しみ触れる時間を設け、豊かな感性を育み、幅広い知識を身に付けさせる。
- ・ 朝読書に取り組み、読書習慣を身に付けさせるとともに、落ち着いた学習環境づくりを行う。

###### 【探究活動の充実】

- ・ サイエンス探究基礎・十六夜プロジェクトを中心に、知的好奇心を喚起しながら、様々な体験活動や課題探究活動を取り入れることにより、思考力・応用力・実践力を育成する。

##### ② 特色ある学習活動

サイエンス探究基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然科学に関する実験・観察やものづくりを通して、「思考する力」「工夫する力」「学ぼうとする力」を育成する。</li> </ul>	
“イングリッシュ”ロード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会話や討論を中心にして英語表現や英語による発信力を身に付けさせ、英語でのプレゼンテーションを行う。</li> </ul>	
プロジェクト 十六夜	エクスプレッション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物事を多面的に捉えて深く思考し、考えを論理的に構築していく能力を育成するとともに、他者に分かりやすく効果的に伝えるための言語運用能力・発表力・自己表現能力を育成する。</li> </ul>
	課題探究活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住んでいる地域をはじめ日本、世界の環境や実情、諸問題等に目を向け多角的な広い視野でアプローチできる態度を養う。</li> </ul>

##### (3) 楽しく充実したスクールライフのために

- ① 「中1サポートプログラム」などのガイダンス機能の充実により、学校生活や学習活動の円滑なはじまりを実現する。
- ② ティーム・ティーチング、少人数指導等の多様な授業形態により、きめ細かな指導を行うとともに、生徒一人一人の課題を明確にし、放課後の個別指導等を実施する。
- ③ 学校生活において生徒一人一人の実態の把握に努め、個々の生徒に応じたきめ細かな指導を行うとともに、教育相談やカウンセリング体制を充実させる。



# 岡山県立岡山大安寺中等教育学校

## 1 学校規模

1 学年160名（4 学級）

## 2 目指す教育

- (1) 高い志を抱き、パイオニア精神を持って、自らの進路を切り拓く人間の育成
- (2) 自他を敬愛する心や協調の精神を持って、社会に積極的に貢献する人間の育成
- (3) 豊かな教養と品性を備え、自立心を持って、国際社会を生き抜く人間の育成

## 3 教育課程の概要

課程	学年	区分	教育の位置付け等	開設科目等の特長	総合的な学習（探究）の時間・特別活動（DAIANJIプロジェクト）
後 期 課 程	6	発展期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○個に応じた進路指導</li> <li>○主体的な学習の促進</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>知識と体験の融合</b></p> <p style="text-align: center;">ICTの積極的な活用</p> <p style="text-align: center;">進路実現に適した学校設定科目の開設 〔国語・数学・英語等で進路に応じた学習の促進〕</p> <p style="text-align: center;">進路希望に対応したコース開設</p> <p style="text-align: center;">知識を深める探究型の学習</p>	<p style="text-align: center;">行動力・実践力・課題解決能力等の育成</p> <p style="text-align: center;">課題研究</p> <p style="text-align: center;">大学研究</p> <p style="text-align: center;">長距離ウォーク</p>
	5				
	4	充実期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○将来を見据えた学習の深化</li> <li>○体験活動で人間力を育成</li> </ul>		
3	前期課程			<p style="text-align: center;">海外研修 【実践英語力、異文化体験】</p> <p style="text-align: center;">課題探究学習</p> <p style="text-align: center;">海外事情研究</p> <p style="text-align: center;">チャレンジワーク</p> <p style="text-align: center;">ジョブシャドウイング</p> <p style="text-align: center;">長距離ウォーク</p> <p style="text-align: center;">オリエンテーションキャンプ</p>	
2		基礎期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎学力の定着と探求意欲の高揚</li> <li>○困難に立ち向かう精神力と体力の育成</li> </ul>		<p style="text-align: center;">後期課程の先行学習 「数学Ⅰ」「世界史A」等の内容の一部を学習</p> <p style="text-align: center;">国語・数学・英語 各学年で毎日学習</p> <p style="text-align: center;">豊富な授業時間 45分×7時間授業</p>
1					

## 4 特色のある教育

6年間の一体的な学習活動や体験活動を通して「知識と体験の融合」を目指し、「たくましい人間力」を持った生徒を育成します。

### (1) 6年間で発達段階で2年ごとに区分した教育

強固な基礎をつくる「基礎期」、体験活動により視野を広げる「充実期」、進路実現に向け挑戦する「発展期」の3区分で構成します。



基礎期	基礎基本の定着と学習習慣の確立に向けた、きめ細かい指導 困難に立ち向かう精神力、体力の育成とたくましい人間力の基礎づくり
充実期	海外研修などの多様な体験活動による知識と体験の融合 将来を見据えた進路意識の高揚と学習の深化
発展期	進路実現に適したハイパー科目の開設による主体的な学習の促進 進路希望に対応したコースの開設

## (2) 前期課程と後期課程の学習内容を再構成し、6年間を見通した教育

文部科学省が定める中等教育学校に対する特例措置を生かし、前期課程内の学習内容の一部を前学年の指導に移行したり、後期課程の学習内容の一部を前期課程の指導に移行したりしています。このため、国語、数学、英語については概ね3年1学期までに中学校の学習内容を終え、順次、高等学校内容の学習を進めます。

## (3) 学校設定科目等による学習の深化

探究型の授業を行う学校設定科目等の開設により、知識を深めるとともに、応用力や実践力の育成を図ります。

「スピーキングイングリッシュ」	ALTとのティームティーチングや情報機器の活用を通して、実践的な英会話力を育成します。(第1～3学年)
「コミュニケーション」	ディベート、発表等を通して、論理的思考力やコミュニケーション能力を育成します。(第1・2学年)
「探究の科学」	実験、観察を通して、課題解決のための科学の方法論を習得します。(第3・4学年)
ハイパー科目	国語、数学、理科、英語において開設し、学習を深化させ、一人一人の進路実現を目指します。(第6学年)

## (4) 知識と体験の融合による、たくましい人間力の育成（「DAIANJIプロジェクト」）

学校設定科目等の学習や三つの体験領域の活動など、身に付けた知識を生かし深化させる場面を設定し、行動力、実践力、課題解決能力等を備えた「たくましい人間力」を育成します。

知の体験	ディベートや課題研究等を通して、知識を一層深め、知の運用能力の育成を目指します。科学オリンピックなどの各種コンテストへ積極的に挑戦します。
未来体験	チャレンジワーク、大学研究、関西キャリア研修、各種講演会等と関連付けたキャリア教育により、自らの将来について深く考えます。
心と体の体験	ボランティア活動や白鷺祭(文化祭・体育祭)等の異年齢集団活動を通して、豊かな心を育むとともに、協調性や困難に挑む強い心と体を育てます。

## (5) ICTの積極的な活用による深い学び

生徒一人一台の端末を導入することによりICTを積極的に活用し、「情報活用力」や「情報発信力」等を育成します。

## (6) 安心のサポート体制

6年間を見据えて、同学年はもとより異学年交流を促進し、互いに思いやり、助け合う人間関係づくりを進めています。また、教育相談室を中心に、外部カウンセラー等とも連携した、学習、学校生活についての多角的で行き届いた相談体制を整えています。

出願書類チェックリスト（出願用封筒に以下の書類が入っていることを確認してください。）

提出書類等	チェックポイント
<input type="checkbox"/> 入学願書	<input type="checkbox"/> 志願校専用の用紙を使用していますか。
<input type="checkbox"/> 志願者の写真	<input type="checkbox"/> 令和2年11月1日以降に撮影した正面上半身無帽の写真を入学願書に貼付していますか。
<input type="checkbox"/> 入学選抜手数料	<input type="checkbox"/> 岡山県収入証紙(2,200円分)を入学願書に貼付していますか。
<input type="checkbox"/> 調査書	<input type="checkbox"/> 小学校等名が記載された封筒の表に、志願校名及び志願者氏名が記入されていますか。 ※ 開封すると無効となります。
<input type="checkbox"/> 返信用封筒	<input type="checkbox"/> 460円分の切手を貼付した所定の封筒が2通入っていますか。 <input type="checkbox"/> 2通とも志願者本人の住所、郵便番号及び氏名を記入していますか。 <input type="checkbox"/> 2通とも志願校の左枠内に○をしていますか。

書類の作成・提出等の詳細については、本冊子1ページ及び6～8ページをご覧ください。

※ 出願用封筒は、郵便局窓口に出出し、**簡易書留**で郵送してください。

— 問合せ先 —

岡山県教育庁高校教育課

〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号 TEL 086-226-7578

ホームページ <http://www.pref.okayama.jp/> → **教育委員会** → **高校教育課**

岡山県立岡山操山中学校

〒703-8573 岡山市中区浜412番地 TEL 086-272-9836

ホームページ <http://www.sozan-jhs.okayama-c.ed.jp/>

岡山県立倉敷天城中学校

〒710-0132 倉敷市藤戸町天城269番地 TEL 086-429-3494

ホームページ <http://www.amaki-jhs.okayama-c.ed.jp/>

岡山県立津山中学校

〒708-0051 津山市椿高下62番地 TEL 0868-22-3301

ホームページ <http://www.tuyama-jhs.okayama-c.ed.jp/>

岡山県立岡山大安寺中等教育学校

〒700-0961 岡山市北区北長瀬本町19番34号 TEL 086-255-5013

ホームページ <http://www.daianji-ss.okayama-c.ed.jp/>